

皆さんの写真を募集しています！

現在、皆さんからの核医学写真を随時受け付けています。

この写真は、他施設には絶対負けないベストな写真、通常の撮影法では読影できなかったにも関わらず撮影のテクニックで診断可能になった写真、また世にも珍しいアーティファクトやケアレスミスにより生じた予想外の写真など、理由に関係なく皆に広くアピールしたい写真で結構です。

臓器・装置を問わず、どのような写真でも応募でき、掲載された方は記念品を差し上げます。できるだけ多くの会員からの写真をお待ちしています。

応募方法は次ページにある応募用紙に必要な事項を記入の上、以下の注意点を確認した後、ご応募をお願い致します。

投稿する上での注意事項

- 写真は基本的に白黒
(カラーで投稿されても構いませんが、掲載は白黒になります)
- 大きさはキャビネ版 (はがき) 程度
- 印画紙もしくはプリンター (フォト用紙) で出力したもの
- 氏名・病院名等、患者情報は消去のこと
- 病院名等の公表は原則的には行ないませんが、分類A (次ページ) については本人承諾の上、発表する場合があります。
- 個人で複数点の応募は可能ですが、一人5点以内にしてください。
- 投稿された写真は原則返却できません。

締め切りは特に設定せず、随時受け付けます。

興味ある写真が撮れたときには、遠慮しないでいつでも御応募ください。

応募先

日本核医学技術学会 事務局

〒530-0043 大阪市北区天満 1-18-19 アスペック天満橋403号

TEL/FAX 06-6357-0978 e-mail:jsnmt-office@umin.ac.jp

質問等問い合わせ先 (基本的にメールでお願いします)

編集委員長 片渕 哲朗 国立循環器病センター
buchi@hsp.ncvc.go.jp

庶務担当 竹中 賢一 府中病院 (大阪)
xray.ri@fuchu-hospital.co.jp

核医学写真 応募用紙

(コピーまたは学会ホームページよりダウンロードしてお使いください)

氏名	ふりがな		
所属施設名		所属	
住所	〒		
電話	e-mail		
写真タイトル			分類
写真の特徴 (写真をアピールするように自由に書いて下さい。)	使用薬剤と投与量は明記のこと。足りない場合は別紙添付してください。 <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>		
使用装置			
撮像条件	前処置・収集時間・収集角度・ピクセルサイズ・マトリックス・コリメータ等		
処理条件	フィルター条件・各種補正・表示条件等		

写真の分類

- A** : ベストテクニック 撮影技術により、すばらしく良かった写真!
- B** : アーチファクト 様々なアーチファクトによって、普通では起こりえない写真
- C** : インタレストケース 症例的に珍しい疾患や皆が興味を持つ典型的症例など
- D** : その他 上記A, B, Cに含まれない写真